

令和 7 年 5 月 7 日

大阪市長様

指定管理者 公益財団法人大阪武道振興協会
所 在 地 大阪市中央区大阪城2-1
代 表 者 代表理事 松端 孝元

令和 6 年度
大阪市立修道館・大阪城弓道場
管 理 業 務 に 関 す る 事 業 報 告 書

【担当】

部署名：大阪武道振興協会総務課
担当者名：前田三樹子
連絡先：06-6941-1523

1 施設の運営状況

(1) 開館時間

- ①修道館
9:00～21:00 (ただし、土曜日は9:00～17:00)
- ②弓道場
9:00～21:00

(2) 休館日

- ①修道館
年末年始（12月28日～1月4日）
- ②弓道場
毎週月曜日（ただし、休日の場合は翌日が休館）、年末年始（12月28日～1月4日）

(3) 臨時開館・休館

- ①修道館
臨時開館：
 - ・1月4日（伝統的自主事業寒稽古実施のため）臨時休館：なし
- ②弓道場
臨時開館：
 - ・4月3日10日17日24日（自主事業実施のため）
 - ・5月1日8日15日22日29日（自主事業実施のため）
 - ・6月5日12日19日26日（自主事業実施のため）
 - ・7月3日10日24日31日（自主事業実施のため）
 - ・8月7日14日21日28日（自主事業実施のため）
 - ・9月4日11日19日25日（自主事業実施のため）
 - ・10月2日10日16日23日30日（自主事業実施のため）
 - ・11月6日13日20日17日（自主事業実施のため）
 - ・12月2日9日16日23日（自主事業のため）
 - ・1月4日6日14日20日27日（自主事業実施のため）
 - ・2月3日10日17日25日（自主事業実施のため）
 - ・3月3日10日17日24日31日（自主事業実施のため）臨時休館：なし

2 運営体制

(1) 職員の配置状況

	修道館	弓道場
総括責任者氏名	中川果南	浅野 昌子
事務室	11人	7人
その他	0人	0人

(2) 職員に対する研修実施状況

施設名	実施研修	実施日
修道館・弓道場	人権研修(差別落書きマニュアル)	4月10日 12月2日
修道館・弓道場	個人情報研修	12月2日
修道館・弓道場	CPR・AED	11月23日
修道館・弓道場	消防訓練	11月23日
修道館・弓道場	接遇研修	4月10日

シフト制なので時間別開催
もしくは出席者からの伝達方式により
2施設の担当職員全員を対象にして
実施しております

(3)個人情報保護への取組み状況

- 個人情報に関する法令や大阪市条例を遵守し、大阪市人権行政推進計画に基づき、大阪市企業人権推進協議会会員として、職員が各種講座を受講し、受講内容を職員間で情報共有し、個人情報保護の取り組みを一元化し強固なものとしています。
- また、大阪市人権啓発・相談センター発行の人権情報啓発誌「KOKOROネット」のテーマを利用し、時宜に職員人権問題研修を実施しています。
- 利用者の氏名・住所・電話(連絡先)・保護者勤務先等の個人情報は一覧名簿を作成せず、利用者の作成された紙面にて個別に施錠できるロッカーに保管することとしています。特にロッカー利用者についても利用者間の相互の個人情報の漏洩がないよう配慮しております。
- 施設所定の当日券申込書・定期券申込書・専用使用申込書・通行許可申請書等についても、利用者情報が記載されているので、施錠できるロッカーにて保管します。

3 利用状況

(1)修道館

区分	修道館
小中学生	4,929 人
高校生	119 人
その他の者	11,095 人
合 計	16,143 人
専用使用	698 件

(2)弓道場

区分	弓道場
個人使用	18,658 人
専用使用	120 件

(利用者数の月別詳細については別紙 利用状況明細のとおり)

4 施設を活用した事業の実施状況

(注)この表で記載されている事業は、**令和6年度に新規に実施されたもののみ記載**。新規以外の事業も含めた
令和6年度実施の事業全体については、別紙 利用状況明細に記載。

(1)修道館

事業名	内容	実施時期・期間	受講料	参加者数
新規事業はありません			円	人
			円	人
			円	人

(2)弓道場

事業名	内容	実施時期・期間	受講料	参加者数
新規事業はありません			円	人
			円	人
			円	人

(3) その他の利用促進策の実施状況

- 昨年度から継続中の利用促進策
 - ・ ホームページ(サイト)をわかりやすく、親しみのあるものとなるように心がけ、更新を随時行いました。
 - 特に土日の利用がキャンセルとなった場合はお知らせを掲載し、利用促進につなげました。
 - また台風など暴風警報等に対する対応も迅速に掲載しました。
 - ・ フェイスブックやインスタグラムを利用して職員や指導講師、関係者が修道館の情報発信を実施しました。
 - ・ SNS環境にない皆さんのために、紙媒体で施設のパンフレット、事業案内を作成し、特に競技大会については対象となる道場や学校に対して、大阪だけでなく近畿圏内で電話や郵送による参加勧奨を行いました。
 - ・ 当会職員である、視覚障がい者である元パラリンピック柔道選手などの活躍で、視覚障がいの方の事業参加が恒常化しつつあります。
 - ・ 柔道では組手競技だけでなく、感染症対策がしやすい形競技の普及振興に努めました。
 - ・ 柔道・剣道・なぎなた・弓道等の高校や大学の部活や中体連剣道部・柔道部と連携することにより、修道館の利用促進を勧奨しました。

令和6年度に新たに実施した利用促進策

- 令和5年度は、修道館創立60周年の節目の年度として特別講習会や大会を実施したので、令和6年度も、61thを冠して大会、講習会を周年記念開連行事と位置づけ、情報発信を強化しました。
- 修道館においては修道館条例に違反することなく、また道場等施設を汚損することなく、和装の更衣場所やヨガや体操の練習場、校外学習の雨天の休憩所等に利用を拡大しました。

5 利用者からの要望、苦情、トラブル対応事例(主なもの)とその対応状況

【修道館】

- 昨年度に続き夏季の暑気対策について

日中午後開催の教室の参加者の方につきましては、エアコンのある会議室を開放し、来館時や稽古の合間に、休憩して体温の調節をしていただきました。
- 専用使用(貸館)の料金支払いについて

現金払いが原則ですが、クレジットカードや交通系カードでの支払いや銀行振り込みをご利用いただきました。
- 虫が多いことは、公園の自然環境なので、ご理解いただきますようお願いしつつ、特にムカデやハチについて専門家による害虫駆除を実施しました。

【弓道場】

- 的場の安土が固いという声について

平常は的の近辺だけをほぐして、的の付け替えを行っていますが、さらに的との中間や上部は固くなっています。的を外した矢を抜きにくいという声がありました。

昨年度に続き、河内長野にある木工場に木くずをもらいにいき、職員の出身大学柔道部生10名以上をアルバイトに、毎週月曜日夜間、射を行わない初級弓道教室の時間に限って安全に木くずを混ぜて安土全体をほぐしました。昨年度と同時期に整備事業をしたので、それまでのアンケートでは「安土の整備はしてくれるのか」という心配のお声はいただきましたが、実施完了すると、「個人利用の時間帯を1日も休まずに整備時間を工夫してくれたのが評価できる」「毎年継続して整備してくれた」「安土が柔らかく矢が抜きやすい」と利用者から評価されました。
- 虫が多いことは、公園の自然環境問題なので、ご理解いただきますようお願いしつつ、特にムカデやハチについて専門家による害虫駆除を実施しました。
- 利用料金、特に高額になる専用使用や弓道教室の料金支払いについて

現金払いが原則でしたが、クレジットカードや交通系カードでの支払をご利用いただきました。
- 夏季が酷暑であったことについて

本来、有料である会議室について専用使用がない場合は、冷房を効かせて一部を無料開放することにより、利用者が休憩室にて体温調整できました。

これまで同様、ご要望・ご意見に対する施設側の対応をきっかけに、ご利用者の皆さんと管理者、さらに関係競技団体との意見交換が進み、施設のより良い環境整備につながっていると考えます。
また、1館での要望やご意見から、両館合同で業務を改善することとなり、利用者サービスの向上につながりました。

6 利用者の意見や満足度の把握・反映の取組み状況

- 昨年度から継続している取り組み
ご利用の方からのご質問、ご意見をお聞きすることをまず第一としました。
館内で気づかれたこと、疑問に思ったことを口頭でもすぐお教えいただけるよう、お答えさせていただけるよう、話しやすい受付の接遇を心がけております。アンケートに書くほどではないけれど、施設の存在自体、管理者に感謝している、また、例年のことですが指導の先生によろしくお伝えください、という感想を受付で述べる利用者の方も多数おられました。
大阪市のスポーツ施設に係るアンケート調査を長期間実施し、自由記入欄の記載内容を参考としました。
- 特に参加者の多い、四武道、いわゆる柔道・剣道・なぎなた・弓道については、大阪府柔道連盟・公益社団法人大阪剣道連盟・大阪なぎなた連盟・大阪弓道連盟の四団体の独自の意見集約をいただき、競技団体からのご意見として尊重しました。
その他、ご利用が多い、合気道、空手、杖道、柔術、古武道関係では、貸館の際に、参加会員からの自由なご記入による大阪市の施設アンケートのご利用をいただき、そこでも一定の評価を受けました。
- 上記「5」のとおり、
専用使用の料金の銀行振込やカード払い、酷暑であった夏季における空調のある会議室の開放など、
ご意見やご質問からお教えいただき、施設の安全管理やサービス向上の点で参考にさせていただきました。
- 施設の満足度について
大阪市のアンケート結果は以下のとおりです。
修道館 非常に満足している(84%)満足している(12%) 合計 96% ←05年度95% 04年度84%
弓道場 非常に満足している(37%)満足している(31%) 合計 68% ←05年度93% 04年度82%
弓道場についてはアンケートの結果を受けて、安土の整備や引き戸の戸車の交換などを行い、その後口頭ではすぐ改善できていると一定の評価をいただきました。

7 建物及び附属設備の維持保全の実施状況

(1) 主な補修個所

- 【修道館】
 - 消防設備である避難誘導灯の故障 ⇒ 交換修理
 - 汚水槽の清掃点検及び修理 ⇒ 運転に異常があり修理
 - 道場の剣道床の破損 ⇒ 板の交換修理
 - 道場の剣道床の点検修理 ⇒ 床全体を点検し、事故を未然に防ぐための板の交換
 - 道場設置のロッカーの破損 ⇒ 経年劣化によるので、職員による、扉の開閉困難の改善と、カギ部分の修理
 - 道場周囲の側溝の雨水滞留 ⇒ 職員によるゴミ枯れ葉等堆積物の除去
 - 管理棟の桶の雨水滞留及び縦樋の一部破損 ⇒ ゴミ枯れ葉等堆積物の除去及び破損した縦樋の修理
 - 各室の換気扇、空調設備の点検 ⇒ 職員による換気扇等の清掃及び故障したエアコンの交換(修理不可の機種)
- 【弓道場】
 - 消防設備である避難誘導灯の故障 ⇒ 交換修理
 - 玄関口の戸が重くドアストッパーの破損 ⇒ 修理、ドアストッパーの交換修理
 - 控室、射場等引き戸が重く開けるのが困難 ⇒ 点検の結果、5カ所の戸車の交換修理
 - 射場天井の化粧ボードの剥がれ ⇒ 木目模様の剥がれ修理
 - 施設の樋、矢取り通路の樋雨水滞留 ⇒ 点検の結果、破損なく、ゴミ枯れ葉等堆積物の除去清掃
 - 的場の安土の硬化 ⇒ 木くずを調達し、職員とアルバイトで木くずを混ぜ込み安土の土を改良して整備
 - 公文席の照明破損 ⇒ 照明機器の全交換(修理不可の機種)

(2) その他特記事項

特にありません。

8 運転監視及び保安業務の実施状況

【修道館】

- 24時間のセコムによる機械警備
- 道場内の防犯カメラ設置
- 受付体温モニター利用による24時間の事務所棟入り口の監視体制
- 消防設備点検
- 特定建築物設備点検(建築基準法12条2項及び4項点検)
- 空調設備点検(フロン排出抑制法)
- 汚水槽点検及び洗浄
- 大阪城公園事務所との連携強化

【弓道場】

- 24時間のセコムによる機械警備
- 受付体温モニター利用による24時間の正面入り口の監視体制
- 消防設備点検
- 特定建築物設備点検(建築基準法12条2項及び4項点検)
- 空調設備点検(フロン排出抑制法)

9 収支状況

(1) 収入

(単位:円)

区分	修道館						弓道場					
	計画	構成比率	実績	構成比率	実績-計画	計画進捗率	計画	構成比率	実績	構成比率	実績-計画	計画進捗率
利用料金収入	8,500,000	15%	7,527,240	15%	-972,760	89%	7,350,000	37%	6,835,850	35%	-514,150	93%
事業収入	3,830,000	7%	4,075,590	8%	245,590	106%	1,920,000	10%	2,222,000	12%	302,000	116%
その他収入	3,700,000	7%	1,125,805	2%	-2,574,195	30%	1,960,000	10%	982,338	5%	-977,662	50%
業務代行料	38,516,255	71%	38,516,255	75%	0	100%	8,388,000	43%	9,326,300	48%	938,300	111%
精算金	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計…①	54,546,255	100%	51,244,890	100%	-3,301,365	94%	19,618,000	100%	19,366,488	100%	-251,512	99%

区分	グループ計					
	計画	構成比率	実績	構成比率	実績-計画	計画進捗率
利用料金収入	15,850,000	20%	14,363,090	20%	-1,486,910	91%
事業収入	5,750,000	8%	6,297,590	9%	547,590	110%
その他収入	5,660,000	8%	2,108,143	3%	-3,551,857	37%
業務代行料	46,904,255	63%	47,842,555	68%	938,300	102%
精算金	0	0%	0	0%	0	0%
合計…①	74,164,255	100%	70,611,378	100%	-3,552,877	95%

(2) 管理運営経費

(単位:円)

区分	修道館						弓道場					
	計画	構成比率	実績	構成比率	実績-計画	計画進捗率	計画	構成比率	実績	構成比率	実績-計画	計画進捗率
人件費	26,340,400	50%	21,778,358	46%	-4,562,042	83%	10,166,800	51%	13,344,554	56%	3,177,754	131%
事務費	3,060,000	6%	3,487,521	7%	427,521	114%	1,770,000	9%	1,142,117	5%	-627,883	65%
管理費	7,220,000	14%	6,232,731	13%	-987,269	86%	4,200,000	21%	5,979,857	25%	1,779,857	142%
光熱水費	1,920,000	4%	1,334,699	3%	-585,301	70%	1,500,000	8%	1,735,722	7%	235,722	116%
事業経費	13,033,900	25%	12,017,428	25%	-1,016,472	92%	1,681,200	9%	587,855	3%	-1,093,345	35%
その他経費	300,000	1%	2,619,193	6%	2,319,193	873%	300,000	2%	924,723	4%	624,723	308%
合計…②	51,874,300	100%	47,469,930	100%	-4,404,370	92%	19,618,000	100%	23,714,828	100%	4,096,828	121%

区分	グループ計					
	計画	構成比率	実績	構成比率	実績-計画	計画進捗率
人件費	36,507,200	50%	35,122,912	49%	-1,384,288	96%
事務費	4,830,000	7%	4,629,638	7%	-200,362	96%
管理費	11,420,000	16%	12,212,588	17%	792,588	107%
光熱水費	3,420,000	5%	3,070,421	4%	-349,579	90%
事業経費	14,715,100	21%	12,605,283	18%	-2,109,817	86%
その他経費	600,000	1%	3,543,916	5%	2,943,916	591%
合計…②	71,492,300	100%	71,184,758	100%	-307,542	100%

(3) 収支差

(単位:円)

区分	修道館	弓道場	収支差計	総収入の5%	大阪市納付金
収支差①-②	3,774,960	-4,348,340	-573,380	3,530,568	0

(4)事業報告書に記載されている収支状況(上記(3)収支差)と収支計画書(提案時の収支差)の収支状況を比較して、差異が生じている場合の原因(差異がなぜ生じたのか、各項目について収支差100万円または±10%以上の乖離がある場合につき、記入ください)

○ 利用料金収入について

両館ともに来館者数は回復しつつあります。夏季に気温が高かったことで、外出を控える方が増え、利用料金収入は伸び悩んだかと考えます。

○ その他経費として、計画上消費税の算定を別に想定しななったので、290万円計画と差異が大きく見えておりますが、グループ全体の経費は30万円程度減であり、また、2施設の利用料金収入が計画どおりであれば、収入で十分補うことができる額です。

○ 特に柔道の利用者について

感染症がまん延すると顔面が近づくスポーツとして敬遠されがちです。そこで、組手だけでなく、2人1組で感染対策がしやすい柔道形競技の普及振興に努めます。

○ 事業収入の増加とその他収入の伸び悩みについて

武道の普及振興の事業展開に努め、両館とも、前年度から人気のある企画を継続したため、事業収入は計画以上の実績が上がりました。武道団体と連携し、全日本選手権出場クラスの高段者が指導する魅力な武道事業は利用者がそれぞれ増加しました。今後も武道に対する市民ニーズに対応し、武道団体と連携しながら、各武道普及振興のための事業を拡大します。

柔道の新規利用者(児童)が少ないとから柔道衣の購入数が少なくなりました。また、竹刀等防具もネット販売が普及して修道館の窓口販売による収入は増加しませんでした。

○ 弓道場の入会費について

弓道場は、外国からの観光客が間違って流入する案件が続き、安全対策として受付の配置を厚くする必要がありました。なお、両館の職員は互いに応援している関係にあり、どちらの受付、施設維持管理の作業もできる互換性の高い職員を配置しておりますが、今後も、賃金の引き上げや諸物価の高騰など、計画時と比較して入会費の増加はやむを得ないと考えます。

○ 事務費の増大について

修道館では、計画に比べ大きくなりました。消耗品等物価の上昇が原因ですが一層、節約に努めたいと考えます。

また修道館で光熱水費が大きく増加しなかったのは、利用される個人や関係団体の皆様が施設の空調節約に尽力いただいたお陰様であるとともに、修道館では、旧型の電気製品やガス設備(エアコン、洗濯機、給湯器、ガストーブ等)を修理不可により新機種に交換することで、消費電力等が削減されました。

弓道場では新機種製品の買い替えが少なかったことも修道館との削減の差異となったと考えます。さらに、弓道場では、夜間照明を削減することは誤射の危険性が高まりますので困難でした。

※利用料金収入明細

(1)修道館 7,527,240 円 (単位:円)

区分	単価	件数	金額
個人使用	小中学生	1回 70 1月 600 3月 1,500 6月 3,000	2,117 148,190 28 16,800 51 76,500 36 108,000
	高校生	1回 150 1月 900 3月 2,250 6月 4,500	496 74,400 1 900 1 2,250 2 9,000
	その他の者	1回 300 1月 1,800 3月 4,500 6月 9,000	4,132 1,239,600 65 117,000 130 585,000 44 396,000
		小計	2,773,640
専用使用	児童・生徒 (区分単位)	午前半面 2,900 午前全面 5,800 午後半面 4,800 午後全面 9,600 夜間半面 7,200 夜間全面 14,400	7 20,300 20 116,000 5 24,000 19 182,400 0 0 0 0
		児童・生徒 (時間単位)	午前 1,000 午後 1,200 夜間 2,500
			4 4,000 11 13,200 0 0
		その他の者 (区分単位)	午前半面 5,200 午前全面 10,400 午後半面 8,200 午後全面 16,400 夜間半面 12,000 夜間全面 24,000 終日全面 40,400
			11 57,200 61 634,400 27 221,400 56 918,400 0 0 1 24,000 1 40,400
		その他の者 (時間単位)	午前 1,700 午後 2,000 夜間 4,000
			219 372,300 7 14,000 131 524,000
		小計	3,166,000
	付属設備	ロッカー	1人1月 500 1人3月 1,400 1人6月 2,700
		浴室	1回2時間 4,000
		拡声装置	1,000
			104 52,000 201 281,400 406 1,096,200 9 36,000 122 122,000
		小計	1,587,600
	合計		7,527,240

(2)弓道場 6,835,850 円 (単位:円)

区分	単価	件数	金額
個人使用	300	18,658	5,597,400
専用使用	午前	全面 4,500	4 18,000
		半面 2,250	6 13,500
	午後	全面 6,000	3 18,000
		半面 3,000	27 81,000
	夜間	全面 4,500	1 4,500
		半面 2,250	5 11,250
	午前午後	全面 12,000	64 768,000
		半面 6,000	5 30,000
	午後夜間	全面 12,000	0 0
		半面 6,000	0 0
付属設備	終日	全面 18,000	5 90,000
		半面 9,000	0 0
		小計	6,631,650
会議室	1回1時間 900	203	182,700
拡声装置	1回1日 4,300	5	21,500
	小計		204,200
合計			6,835,850

10 管理経費縮減の取組み状況

- 光熱水費の料金が上がり、職員だけでなく利用者の皆様、関係武道団体の皆様も協力して、SDGsの取り組みの一環として光熱費の節約に取り組みました。修理できない旧型の電気機器やガス機器はエネルギー消費が少ない同型機種に交換することで、光熱費を節約しました。
修道館では道場の照明、会議室や事務室の蛍光灯も間引きしました。
- 一方弓道場に関しては、誤射の心配があるので、照明は間引くことができませんが照明を順次LEDに切り替え、電気代の削減をある程度実現しました。
- 大会や昇級審査は、ホームページ(サイト)をご覧いただいて、申し込みをメールでいただくなど、郵送代、紙代、電話代を節約し、さらに申込用紙の様式は、そのまま大会準備作業や翌年の申し込みにコピーできるよう、毎年の同一様式とし、申し込み側の利便性の向上と道場側の正確性向上を実現しました。
一方、IT環境にない規模の道場については、紙媒体での掲示や、参加勧奨のための案内の郵送や電話による勧奨を継続しました。
- 競技団体は、貸館の利用ですが、大会等の全体の経費削減にもご協力いただきました。
会議室、講師控室、応接室の利用は事前に申し込みいただき、必要最小限にお願いしました。
さらに修道館の自主事業では、終日であった開催時間を、半日に時間短縮し、大会時間を短縮して、空き時間で自由に練習したり指導を受けたりできるなど参加者に武道を楽しんでいただきました。
- 職員間も紙媒体での情報交換は最小限とし、ラインやメール送信やパソコン内の閲覧を推奨し、社内でも徹底的に無駄を省きました。備品はもちろん、消耗品など「もの」を大切に扱う精神を養い、年少の利用者(練習生)にも指導者として範を示しております。

11 その他特記事項

特にありません。

12 当該施設を管理代行した今年度の総括及び自己評価

【二施設を通じて】

管理者を受託して4年間が経過し、これまでの経験を生かし、スムーズに管理・運営できているのではないかと、自己評価いたします。

両館ともに、関係する武道団体との意見交換が円滑に進み、大阪唯一の公的武道施設として武道普及振興に努めました。また、施設を長く大切に利用できるよう、日常点検を強化し、故障個所の迅速な修理交換を行いました。

【修道館について】

武道大会、合同稽古会等の専用使用(貸館回数)が回復傾向にあります。

修道館の事業では、上述のとおり柔道を始めるお子さんが減少し、一般成人の方はやや戻ってこられていますが、柔道事業の全体の利用者は回復しませんでした。

柔道では今後、組手だけでなく、体の接触が少ない形競技の普及振興にさらに力を入れてまいります。

剣道は、剣道連盟のご指導で、面の中にマウスシールドを装着するなどルールが確立し、高齢者の方も含め全世代が安心して参加できました。

【弓道場について】

利用者数はゆるやかに回復し、施設管理者も、弓道教室や大会は、従来どおり開催しました。

利用者は増加したものの、夏季に射場が暑いため計画どおりの増加とはなりませんでした。

弓道への人気は高まっており、教室は定員の2倍以上の応募がありました。レンタルできる弓の数、一度に利用できる射場の規模からすると40名は京阪神では最大規模の教室であり、これ以上は定員を増やせないところで、申し訳ありませんが、次回の応募や体験教室の参加をお願いしております。

13 次年度に向けた課題及び目標

- 予期せぬ故障、事故等緊急事態に迅速に対応できるよう、職員研修を強化し、ご利用の皆様に迷惑のかからないよう、最善を尽くします。
- 疑問に思うこと、困ったことなど何でも気軽にお話していただける受付、電話応対を心がけます。
- 他でも記載しましたが、武道本来の普及振興のための事業拡大が求められております。ニーズに合わせて、柔道形競技の講習や大会、予約制の柔道寝技教室、視力障がいのある方が参加しやすい柔道事業、また、剣道では人気のある指導者（八段範士）を講師とした初心者向け教室など、他では経験できない、武道の専門性の高い事業で、より多数の利用者の来館を企図します。
- SNSによる発信力強化として、フェイスブックやインスタグラムを活用し、事業の広報を強化します。
- 柔道・剣道・なぎなた・弓道の主要4武道団体だけでなく、合気道や空手、居合、柔術など各種多彩な武道のご利用を進めてまいります。

利用状況明細

1 利用者数月別集計表

- (1) 修道館
- (2) 大阪城弓道場

2 教室別受講者数

- (1) 修道館
- (2) 大阪城弓道場

1 利用者数月別集計表

(1)修道館

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小中学生	591	449	494	481	349	361	488	313	326	354	339	384	4,929
高校生	0	8	5	66	0	0	3	4	0	11	0	22	119
その他の者	897	820	867	777	611	741	780	612	351	722	669	597	8,444
合計	1,488	1,277	1,366	1,324	960	1,102	1,271	929	677	1,087	1,008	1,003	13,492

(2)大阪城弓道場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人使用	1,628	1,698	1,624	1,637	1,567	1,620	1,788	1,638	1,245	1,299	1,372	1,542	18,658

2 教室別受講者数

(1)修道館

ok

教室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
柔道教室	56	39	48	46	36	60	58	72	43	35	36	42	571
剣道教室	62	73	80	86	52	69	102	90	51	62	60	67	854
柔剣道指導	1,488	1,277	1,366	1,324	960	1,102	1,271	929	677	1,087	1,008	1,003	13,492
居合道指導	82	86	113	87	83	94	89	103	76	60	100	90	1,063
柔道形講習会		43											43
剣道形講習会				74									74
柔道寝技講習会	2	6	5	3	4	4	3	5	6	2	3	3	46
													0
													0
合計	1,690	1,524	1,612	1,620	1,135	1,329	1,523	1,199	853	1,246	1,207	1,205	16,143

(2)弓道場

教室名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
弓道教室初級コース	141	98	84				139	97	77				636
弓道教室中級コース				58	45	53				53	60	85	354
地域社会弓道指導者研修会							47						47
オータムチャレンジ弓道1日体験							56						56
													0
													0
													0
													0
合計	141	98	84	58	45	53	242	97	77	53	60	85	1,093